

芸備線検討会議の振り返り

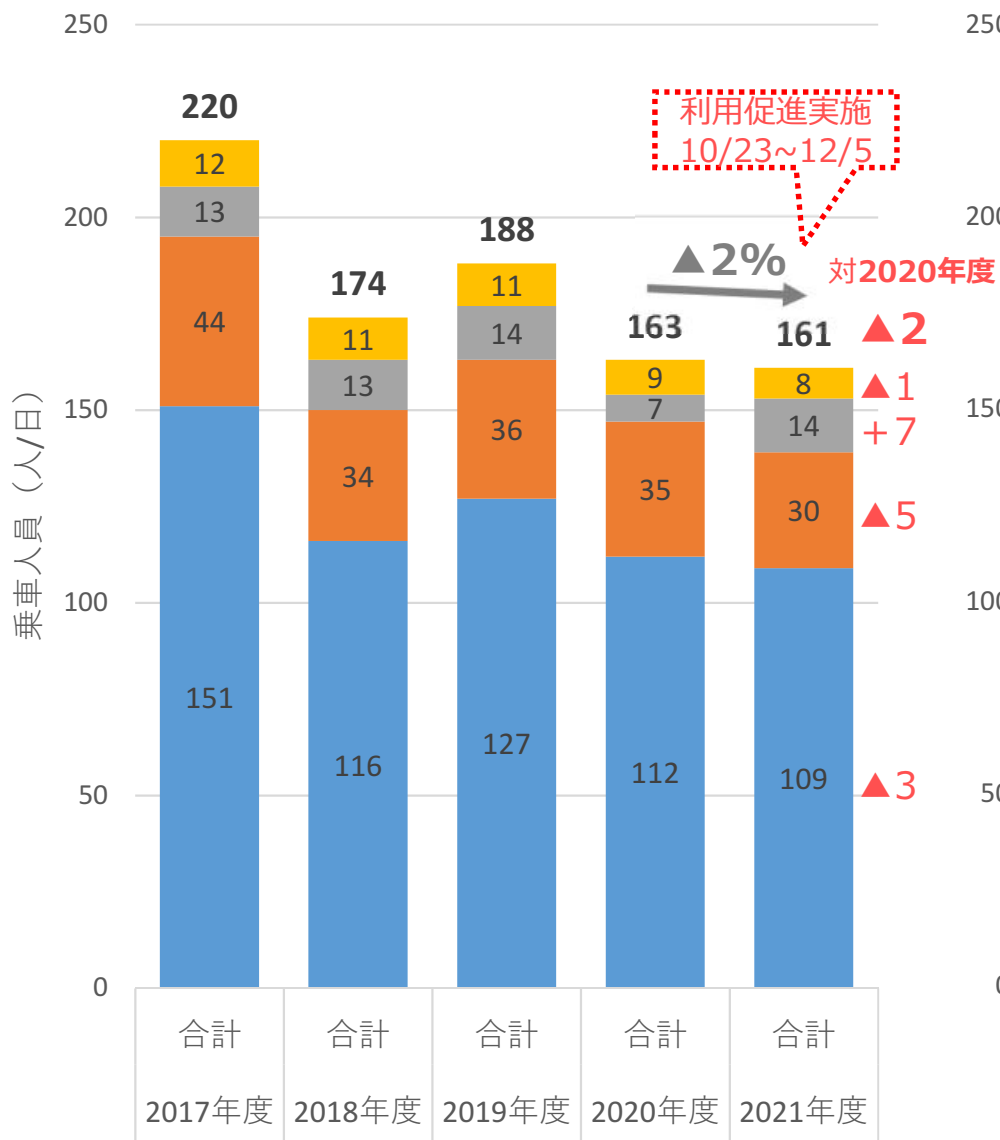
- ◎ **第1回検討会議【2021年 8月5日】**【内容】現状の共有と利用促進の方向性
 - **利用促進に取り組むうえで必要な視点**
 - ・ 現況の移動や特性の把握を行い、利用に繋がるニーズを把握して、潜在的なニーズをも掘り興して利用につなげる利用促進の取り組み
 - ・ 需要の類型を大別すると次の2種類
 - ① **日常生活に根差した地域の皆さまの利用を基盤としたニーズ**
 - ② **観光に代表される交流人口の獲得を目指したニーズ**

- ◎ **第2回検討会議【2021年10月8日】**【内容】具体的な利用促進施策について
 - ・ 過年度ご利用者のご意見を踏まえた多数の臨時列車を土休日に設定（庄原ライナー等）
 - ・ 広島県アンケート結果にお応えする具体的施策の提案と当社単体で実現可能な一部施策の設定（乗継時分の拡大やお出かけ帰りに便利な臨時列車の設定等）

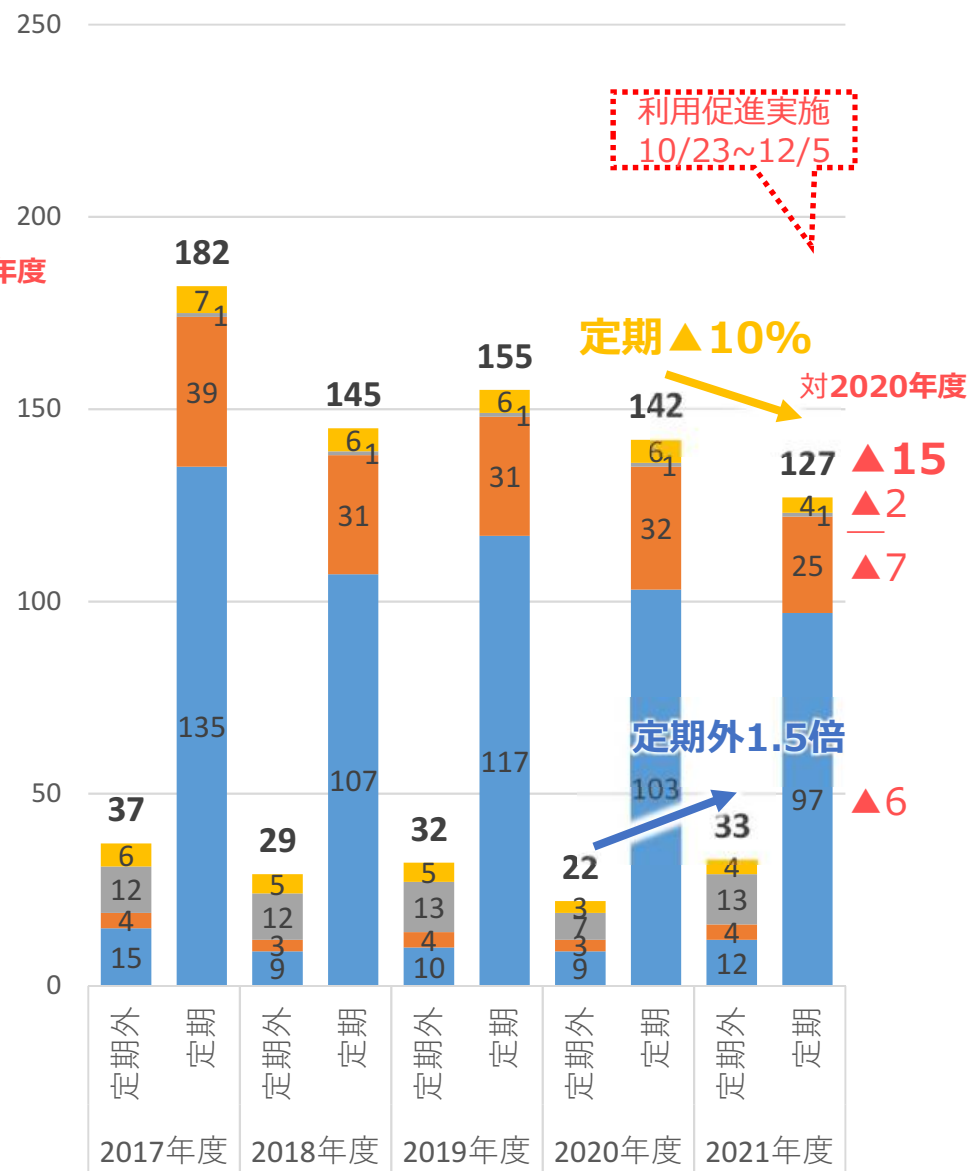
- ◎ **第3回検討会議【2022年 2月 7日】**【内容】2021年秋の利用促進に係る振り返り
 - ・ 利用促進は**新型コロナ感染状況が小康期間の好環境下で実施**
 - ・ **土休日定期列車 期間計174本→256本（増便82本・約1.5倍）をすべて運行**
 - ・ **交流人口拡大を狙った利用促進**では、イベントや鉄道乗継ぎ、ラッピング列車などの目的に合う列車へのご利用集中が牽引し、**期間平均の土休日に対前年2.3倍のご利用増加**
 - ・ **生活利用に係る利用促進は、土休日に対前年ほぼ横ばい、平日では同15%減少**

庄原市内主要4駅の駅別年間乗車人員の推移（速報値）

乗車人員（合計）



乗車人員（定期外・定期）



■ 備後庄原 ■ 備後西城 ■ 備後落合 ■ 東城

■ 備後庄原 ■ 備後西城 ■ 備後落合 ■ 東城

地域交通に係る取組み 1. バスとの連携

地域のニーズ：乗りたい時間に乗れる 回答率60.7%※2020年7～9月 芸備線・福塩線沿線住民アンケート（広島県）より

備北交通(株)と連携「ちょこっとパス+」



- 実施期間：
 - ・2022年4月1日～2023年3月31日
- 対象者：
 - ・JR通学定期券を持つ学生
(対象区間：①備後庄原⇔備後西城、②備後庄原⇔平子、③備後庄原⇔高)
- サービスの内容

保有定期券	サービス内容	料金
①	庄原エリアの備北交通路線バス乗り放題+バス停「ウィル西城」で乗降可能	1,500円
②	庄原エリアの備北交通路線バス乗り放題+バス停「平子駅前」で乗降可能	
③	庄原エリアの備北交通路線バス乗り放題+バス停「高駅前」で乗降可能	

※このほか、三次Freeエリア・庄原Freeエリアの備北交通通学定期券保有者対象のサービスあり

○時刻表イメージ

		①		②		③		④		⑤		⑥		⑦		⑧		⑨	
西城方面	芸備線駅	バス停	バス	芸備線	バス	バス	芸備線	バス	バス	芸備線	バス	バス	芸備線	バス	バス	芸備線	バス	バス	
	備後庄原駅	庄原駅	7:27	7:30	8:42	11:32	13:38	13:52	14:52	15:31	15:52	16:52	18:02	18:03	19:02				
	備後西城駅	ウィル西城	7:55	7:56	9:10	12:00	14:02	14:20	15:20	15:56	16:20	17:20	18:30	18:27	19:30				

		①		②		③		④		⑤		⑥		⑦		⑧		⑨		⑩
庄原方面	芸備線駅	バス停	バス	芸備線	バス	バス	バス	芸備線	バス	バス	芸備線	バス	バス	芸備線	バス	バス	芸備線	バス	芸備線	
	備後庄原駅	庄原駅	6:52	7:03	7:26	8:06	9:26	9:28	12:26	14:36	15:02	15:36	16:36	17:35	17:36	19:37				
	備後西城駅	ウィル西城	7:20	7:30	7:54	8:34	9:54	9:54	12:54	15:04	15:31	16:04	17:04	18:03	18:04	20:05				

○庄原→西城方面の乗車機会：4本/日（芸備線） → **9本（芸備線+バス）**

○西城→庄原方面の乗車機会：5本/日（芸備線） → **10本（芸備線+バス）**

⇒ 路線バスと鉄道との連携により**乗車機会を増加**。「乗りたい時間に乗れる」移動ニーズの一部実現

更なる利便性向上の模索

- ・近接したダイヤの調整によるフリークエンシーアップを図り、更なる「乗りたい時間に乗れる」ニーズの実現
- ・学生だけでなく**対象者の拡大**や**対象エリアの拡大**

地域交通に係る取組み 2. ICカード / 3. 駐車場整備

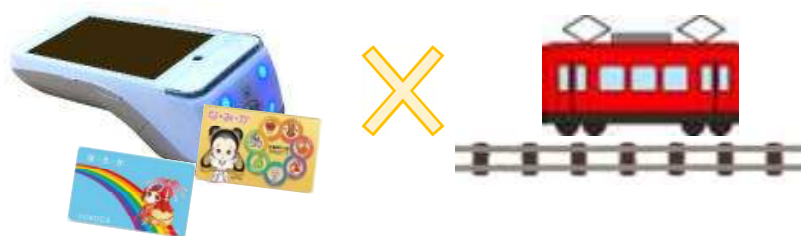
地域のニーズ：ICカード

回答率50.6% ※2020年7～9月 芸備線・福塩線沿線住民アンケート（広島県）より

庄原市と連携

地域ICカード利用の実現検討

- ・ キャッシュレス決済の街として脚光を浴びる庄原市
- ・ 庄原市民の約9割が地元の電子マネー機能付きICカード（なみかほろか）を保有
- ・ 庄原市内簡易委託駅（備後庄原駅、備後西城駅、東城駅、小奴可駅）における地域ICカードでの乗車券購入及びポイント付与の実現を検討



⇒地域ICカードの活用による
乗車手段の利便性向上

更なる利便性向上の模索

- ・ ICカード利用の早期実現

地域のニーズ：駐車場・駐輪場がある

回答率25.3% ※2020年7～9月 芸備線・福塩線沿線住民アンケート（広島県）より

庄原市

備後庄原駅前駐車場整備

- ・ パーク&ライドを可能にする駅前駐車場の整備
- ・ 庄原市による備後庄原駅前駐車場整備により、芸備線ご利用者の駐車可能台数が増加（+20台 うち、5台が思いやり駐車場）

備後庄原駅 駐車可能台数

約24台

2022年4月1日から利用可能

約44台

⇒駅前の駐車場整備による
2次アクセスの利便性向上

更なる利便性向上の模索

- ・ パーク&ライド利用者に対するインセンティブの検討

広域交流に係る取組み

R3年度

◆ 地域の魅力発信

消費地(広島)における魅力発信



庄原里山マルシェ
at広島駅 (計5回実施)

観光アプリ「setowa」での
庄原エリアモデルコース
の紹介



setowaのご利用約1,400人/日

◆ ツアー設定

地元イベントと連携したツアー造成



庄原ライナーを活用したツアー-165人

◆ 営業施策

県北部に訪しやすい割引切符などの商品設定



周遊きっぷ設定 setowa備北パス どっちも割きっぷ

R4年度

継続
・
発展

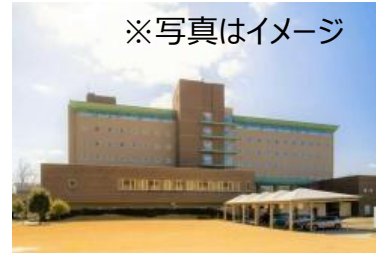
◆ 地域の魅力発信

広島駅での継続した庄原産品の取り扱い及び特設ブースの検討

◆ ツアー設定

地域に滞在し、地域の魅力を訴求するツアー

※写真はイメージ



- 地域に滞在して、**地域経済に資する交流人口の創出**
(宿泊・食・酒・体験・体感)
- setowaを活用した地元ツアーなどの**情報発信**

◆ 営業施策

- インバウンド受入れ環境の緩和を見据えた**移動サービス提供やおもてなし、魅力発信の準備**
- どっちも割きっぷの**継続販売**



新

◆ 地域ファンづくり関係人口の創出

地域産業や地域産品を切り口とした、地域のファン(関係人口)が継続的に創出される仕組みづくり



- 例として、地域産業の繁忙期に、**ファンのお手伝いによる人手不足解消**



- 例として、地域のモノを知ってもらい、**地域へ来てもらうきっかけづくり**

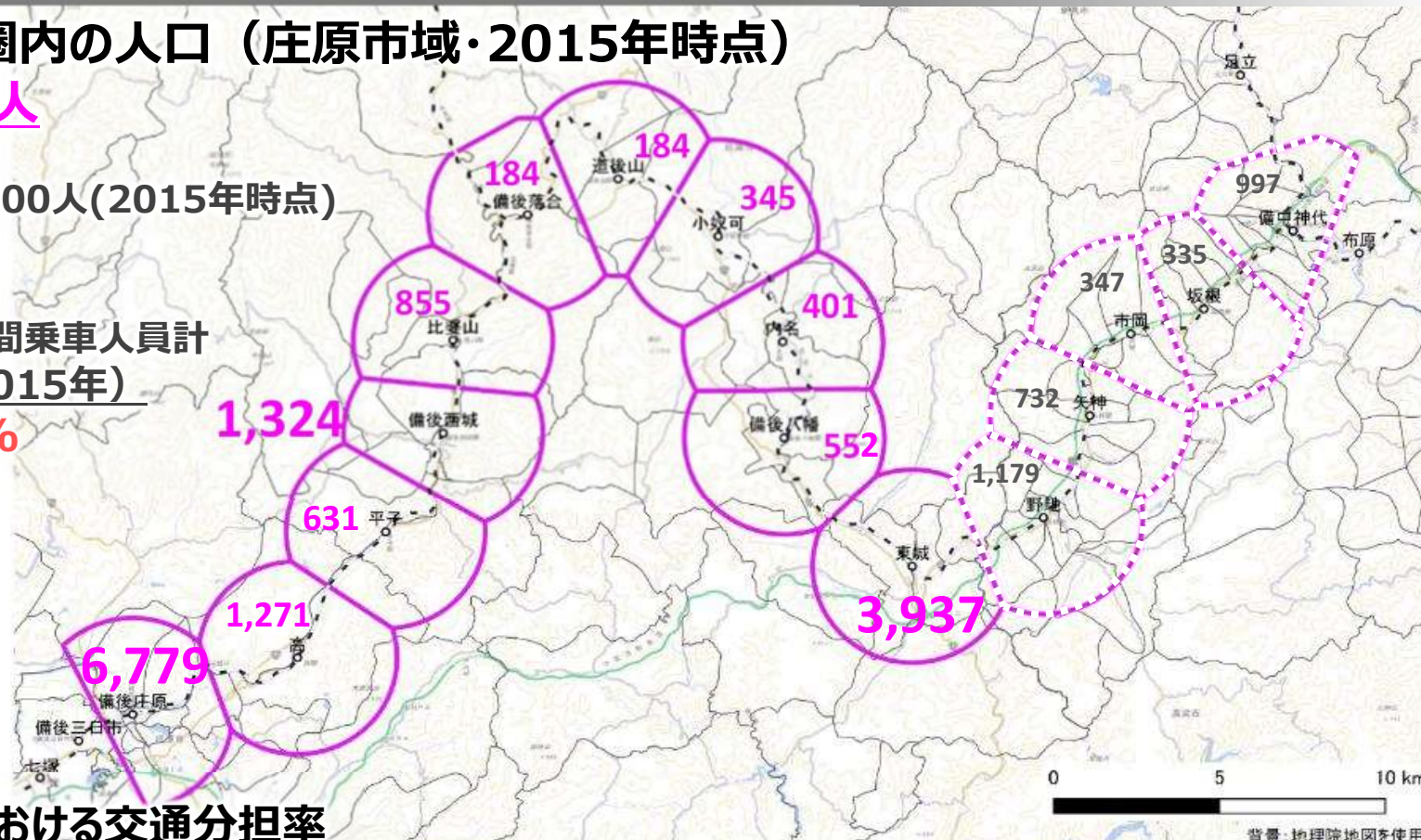
今後の利用促進に向けて

■ 駅から3km圏内の人口（庄原市域・2015年時点）

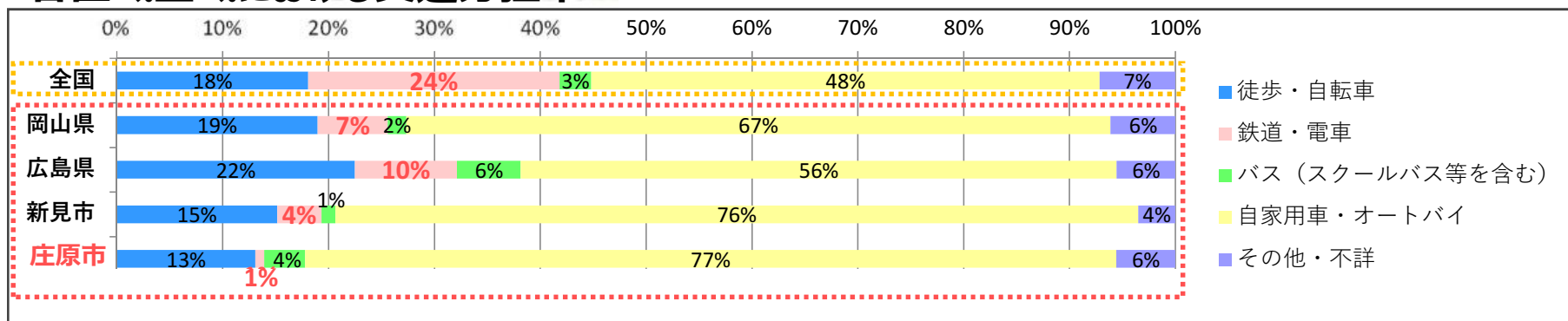
計16,463人

※庄原市人口37,000人(2015年時点)
のうち、約45%

※備後庄原～東城間乗車人員計
208人/日（2015年）
→利用率1.3%



■ 各区域全域における交通分担率



出典：2015 国勢調査・地理院地図

今後の利用促進に向けて

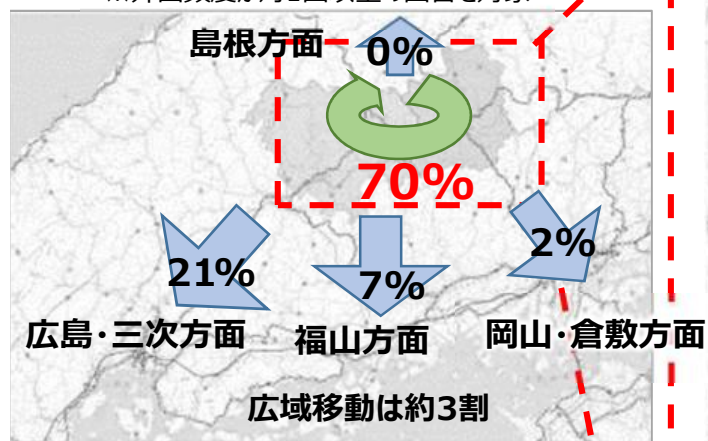
■ 移動特性（2020年芸備線沿線住民アンケート調査の結果）

※岡山県新見市、広島県庄原市における鉄道に接続するバス路線を含むエリア（各駅から概ね2km圏内）
2,891世帯に配布（1世帯あたり2部。計5,782部配布）

■ 移動実態（広域）

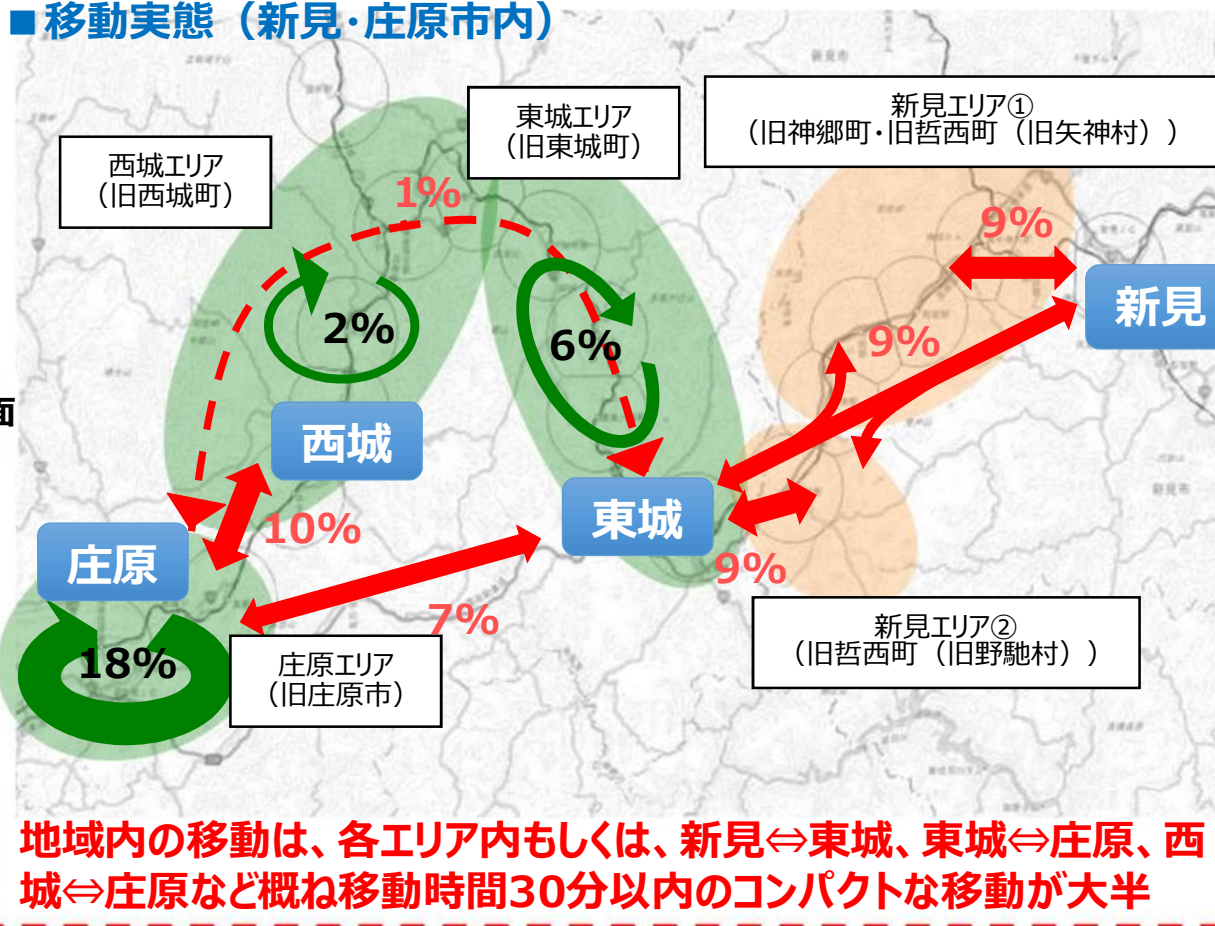
有効回答n = 2,326

※外出頻度が月1回以上の回答を対象



地域内の移動が約7割

■ 移動実態（新見・庄原市内）



- ・沿線住民における移動は、地域内移動が約7割
- ・移動は概ね地域内で30分以内のコンパクトな移動

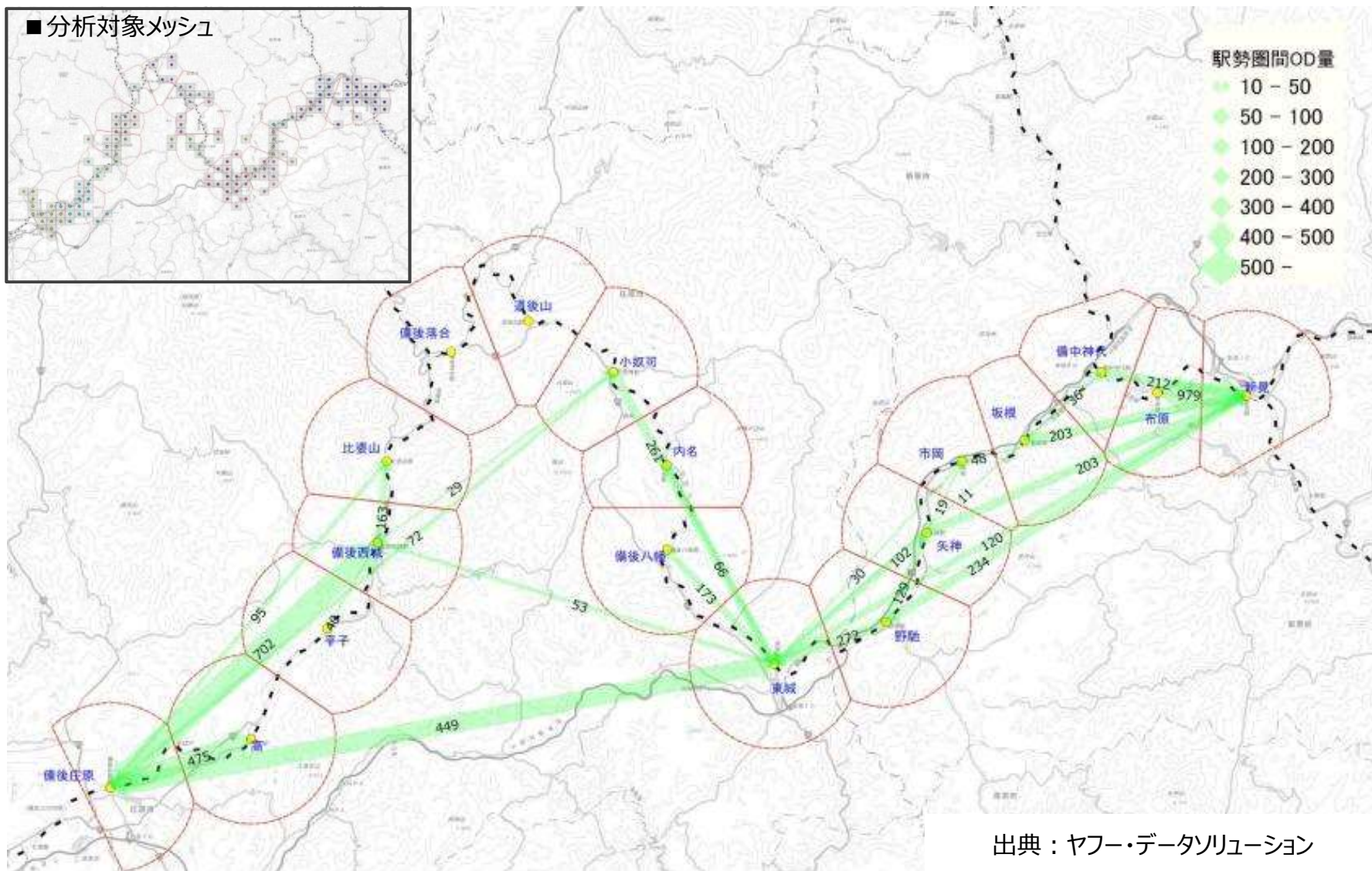
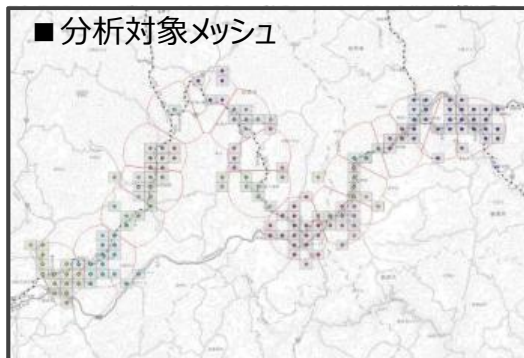


地域公共交通が活躍できる移動

今後の利用促進に向けて

■ 移動特性（GPS・携帯電話位置情報）

- 分析期間 2019年7月1日～2020年3月31日（276日）
- 分析エリア 庄原市、新見市の駅3km圏内間の移動
- 1kmメッシュによるOD分析とし、15分以上滞在した地点を抽出



出典：ヤフー・データソリューション